

## ■米国：ワッツバー2号機が系統に接続

テネシー峡谷開発公社(TVA)の新設のワッツバー原子力発電所2号機が2016年6月3日、電力系統に接続された。ワッツバー2号機は今後発電設備の試験を行い、定格まで出力を上げながらシステムと制御の試験を行う。ワッツバー2号機は電気出力116.5万kWで、1972年に建設が開始されたが1985年に55%完成したところで建設は中断、2007年から建設を再開していた。建設費は当初45億ドルと想定されたが、福島第一原子力発電所事故後の対策費とサイバーセキュリティ関連の規制に適合する費用などが上乗せされ、47億ドルとなった。ワッツバー2号機は今夏末に営業運転開始予定である。なお、ワッツバー2号機は、6月5日、タービン系のトラブルで原子炉がトリップした。